



県内インフルエンザ流行発生「注意報」



佐賀県では、インフルエンザ流行発生「注意報」が発表されています。

本校でも、インフルエンザ罹患者が増加傾向にあります。急に多くの欠席者があったため、先週金曜日から1年2組を、一昨日給食後から1年1組を「学級閉鎖」としました。



メールのチェック

前号や月曜日のメールでお伝えしているとおり、学級あるいは学年で、一度に多くの児童がインフルエンザ罹患や発熱等の風邪症状で欠席した場合、感染拡大防止のため、学校医に相談した上で、「学級(学年)閉鎖」とすることがあります。その判断をしたときは、「安心安全メール」で必ず連絡いたします。急な連絡もあり得ますので、2学期終業式の日まで、昼頃と夕方に学校からのメールが届いていないか確認していただくとありがたいです。

なお、「学級(学年)閉鎖」の場合、放課後児童クラブの利用ができないため、対象児童の家庭にはお迎えをお願いすることがあることもご承知おきください。



無言掃除週間 (3年1組)



「無言掃除」週間



今月の生活目標は「ていねいに掃除をしよう」です。年間を通して取り組んでいる「無言掃除」を徹底しようと、先週、無言掃除週間を設定しました。担当者が掃除の様子を見て回り、よくできている学級や児童を放送で紹介するようにしました。おしゃべり声がほとんど聞かれず、黙々と掃除をする子どもたちの姿がたくさん見られました。そのため、たくさんのクラスや児童の頑張りが放送で紹介されていました。今週は、学期末大掃除週間。普段の場所クラス窓やレール、棚の中や上をきれいにしていきます。無言掃除で、きっと、きれいになるはずです！



“はちがめプラン”の学習



13日(金)に、3年生が総合的な学習の時間に、生ごみたい肥化事業「はちがめプラン」について学習しました。事業主である理事長の福田さんが、地球温暖化の問題に触れながら、「生ごみを燃やすのではなく、資源として活用しよう」とする取組をしていることを話してくださり、子どもたちは関心を高めていました。20日(金)には、実際に施設を見学させてもらう予定です。「生ごみを宝に！」の意識をさらに高めることと思います。



3年生「はちがめプラン」学習



4年3組道徳科研究授業



道徳的实践意欲や態度を育む



13日(金)に、4年3組で道徳科の授業研究会を行いました。教材『ドッジボール』に出てくる登場人物のそれぞれの立場を考えたり、勇気を出して正しいと思うことを意見したことについて話し合ったりすることを通して、正しいことは自信をもって行おうとする意欲や態度を育むことをねらいとした授業でした。

本校職員に加え伊万里・西松浦地区道徳部会の先生方も参観される中でしたが、子どもたちは、小川先生からの発問や問いかけに答えながら、「なぜ、注意はした方がよいのだろうか」のテーマについてしっかりと考えを深めていきました。勇気を出して正しいと思うことを伝えた登場人物を肯定的に評価した発言、“楽しくできる”“信用できる”などが出され、よりよい学級に向けた一人一人の意欲の高まりがうかがえました。